

近畿教育オーディオロジー研究協議会ニュース

[http:// www.normanet.ne.jp/~kinki/](http://www.normanet.ne.jp/~kinki/)

ごあいさつ

第90号

発行日: 令和7年(2025年)6月

近畿教育オーディオロジー研究協議会 会長
山本 幸生(兵庫県立姫路聴覚特別支援学校長)



今年は11月に東京でデフリンピックが開かれます。開会式が待ち遠しく、選手達の熱いパフォーマンスに、今から大いに期待しているところです。

さて、令和5年度の全国聾学校実態調査によると、聾学校の在籍者数が減少する一方で、乳幼児教育相談において定期的に支援を受けている0歳児から2歳児の数は年々増加しています。また、聾学校に在籍している幼児児童生徒の障害の状況は、重複障害学級在籍率が増加し、人工内耳を装用する幼児児童生徒も増えています。しかしながら、聾学校の教員については、特別支援学校(聴覚障害)免許状の保有率は他の障害種の学校に比べると低い状況にあります。

本研究協議会は、「緩やかに」「つながり」「継続する」をキーワードとして、聴覚障害児教育における聴覚管理や補聴器フィッティング、聴覚学習等の教育活動を「教育オーディオロジー」として確立し発展させることを目的として、近畿地区の教育機関が連携し設立され、今年で27年目になります。

本研究協議会の今年度の夏の講演会・講習会は、初めての試みとして

日本教育オーディオロジー研究会の講習会「SEA2025」と共催の形をとり、全国の聴覚障害教育に関わる先生方と同じ場で研修を受けることのできる機会となっています。また、日本教育オーディオロジー研究会の先生方に講師として協力もいただいています。学校・医療・音響学・工学・心理学・福祉等、幅広い領域から聴覚障害に専門的に関わっておられる方々の講義や実践研究などのお話をお聞きし、新しい知見を得ることによって、聴覚障害の理解を深めることができるとともに、学校で子ども達を支援している教職員の横の繋がりを深め、情報交換をし、成長できる場ともなっています。

最近、聾学校では障害者差別解消法の施行によって、「セルフアドボカシー」という言葉がよく聞かれ、その重要性がますます高まってきています。聴覚障害児者が、自分が必要とする支援を理解し、それを解決・改善するための合理的配慮を社会や環境に対して適切に求める能力を「セルフアドボカシー」と呼びます。その能力の獲得のためには、幼少期からの継続した指導が必要ですし、子ども達の豊かな社会参加には不可欠なものだと考えます。

また、近年の技術の発展に伴い、最新の補聴器や人工内耳の補聴機器についての知識を日々アップデートすることが大切になってきています。

さらに、音声認識アプリの開発により、授業や講演会等での情報保障が様々な形で行われるようになってきています。

以上のように本研究協議会が、子ども達のスムーズな社会参加を可能とし、教職員の「聞こえ」についての専門性を高め、秒進分歩のAI技術の発展によるイノベーションの知識を含む多様な学びの場となればと考えています。

最後になりましたが、「近畿は1つ」の合言葉のもと、学校で子ども達の笑顔が増え、子ども達の夢や未来の実現のため、そして、本研究協議会の一層の発展に貢献できるよう微力ながら全力で取り組む所存ですので、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

今年度の活動計画

令和 7年	5月 9日	第1回代表委員会(大阪府立中央聴覚支援学校)
	6月 6日	第26回夏の講演会・講習会の案内、機関紙90号発行
	8月18日	第2回代表委員会(大阪府立中央聴覚支援学校)
	19日	第26回夏の講習会(大阪府立中央聴覚支援学校)SEAとの共催
	20日	第26回夏の講演会・講習会(大阪府立中央聴覚支援学校 体育館)
		「これからの教育オーディオロジーと3つのWHAT?」
		講師 富澤 晃文 先生(国際医療福祉大学)
		「聴覚障害教育の充実・発展を目指して」
		講師 村上 学 先生(文部科学省特別支援教育調査官)
	10月10日	秋の講演会の案内、機関紙91号発行
令和 8年	11月29日	秋の講演会(大阪府社会福祉会館)
		「未定」
		講師 武居 渡 先生(金沢大学)
	12月 5日	冬の学習会の案内、機関紙92号発行
	2月 6日	第3回代表委員会・専門研修会(滋賀県立聾話学校)
	2月 7日	冬の学習会(滋賀)
		「未定」
		講師 未定
	3月20日	集録26号発行、機関紙93号発行

令和7年度 近畿教育オーディオロジー研究協議会運営組織

事務局役員

・会長	校長会代表 山本 幸生 (兵庫県立姫路聴覚特別支援学校長)		
・副会長	吉田 幸子 (和歌山県立和歌山ろう学校)		
・事務局長	坪田 良一 (兵庫県立姫路聴覚特別支援学校)	・会計	田路 陽子 (兵庫県立姫路聴覚特別支援学校)
・事務局長次長	栗林 みさき (滋賀県立聾話学校)	・機関紙	上田 茜 (兵庫県立豊岡聴覚特別支援学校)
〃	野田 章訓 (京都府立聾学校舞鶴分校)	〃	針本 亜侑 (奈良県立ろう学校)
〃	谷口 信恵 (兵庫県立神戸聴覚特別支援学校)	・ホームページ	池田 佳菜 (京都府立聾学校)
・情報保障	東 江美 (和歌山県立和歌山ろう学校)	・研究	木村 純子 (大阪府立中央聴覚支援学校)

代表委員(聾学校)

・滋賀県立聾話学校	(栗林 みさき)	・兵庫県立神戸聴覚特別支援学校	(福西 岳人)
・京都府立聾学校	(安部 早也佳)	・兵庫県立姫路聴覚特別支援学校	(小林 知史)
・京都府立聾学校舞鶴分校	(野田 章訓)	・兵庫県立こばと聴覚特別支援学校	(石澤 洋志)
・大阪府立生野聴覚支援学校	(稲川 佳世)	・兵庫県立豊岡聴覚特別支援学校	(上田 茜)
・大阪府立だいせん聴覚高等支援学校	(森島 一矢)	・大阪府立中央聴覚支援学校	(金森 雅)
・大阪府立堺聴覚支援学校	(山岸 和行)	・和歌山県立和歌山ろう学校	(御前 茉由)
・奈良県立ろう学校	(山中 淳生)		

(地区ブロック)

・京都府	(田中 留美／京都市立二条城北小学校)	・兵庫県	(志水 諭美／伊丹市立花里小学校)
・大阪府	(小林 真弓／大阪市立扇町小学校)	・滋賀県	(未定)
・奈良県	(高尾 公美／奈良市立椿井小学校)	・和歌山県	(未定)

監査

・徳田 浩一	(大阪府立だいせん聴覚高等支援学校)	・保下 栄見	(大阪市立扇町小学校)
--------	--------------------	--------	-------------

近畿教育オーディオロジー研究協議会事務局

〒670-0012

兵庫県姫路市本町 68 番地 46

兵庫県立姫路聴覚特別支援学校内

TEL:079-284-0331

FAX:079-222-5237

メール:kinkieaa@gmail.com